

# 無線綴じ冊子

## Wordテンプレートご利用ガイド

 作成前に必ずお読みください



テンプレートを表示させたい	… p1
ガイド線の意味・注意ポイントを知りたい	… p2
背表紙の幅を調整したい	… p3
PDFに変換したい	… p4

◎本ガイドではテンプレートの使い方・PDF 変換方法をご説明します。

データの入稿方法はサイトをご参照ください。

▶データ入稿方法 ([https://printmall.jp/guide/data\\_in\\_web](https://printmall.jp/guide/data_in_web))



①データ作成



②PDF変換



テンプレートを表示させたい

各PC環境によって、テンプレートが表示されない場合があります。  
以下の手順でテンプレートを表示させてから、デザインの作成を行ってください。

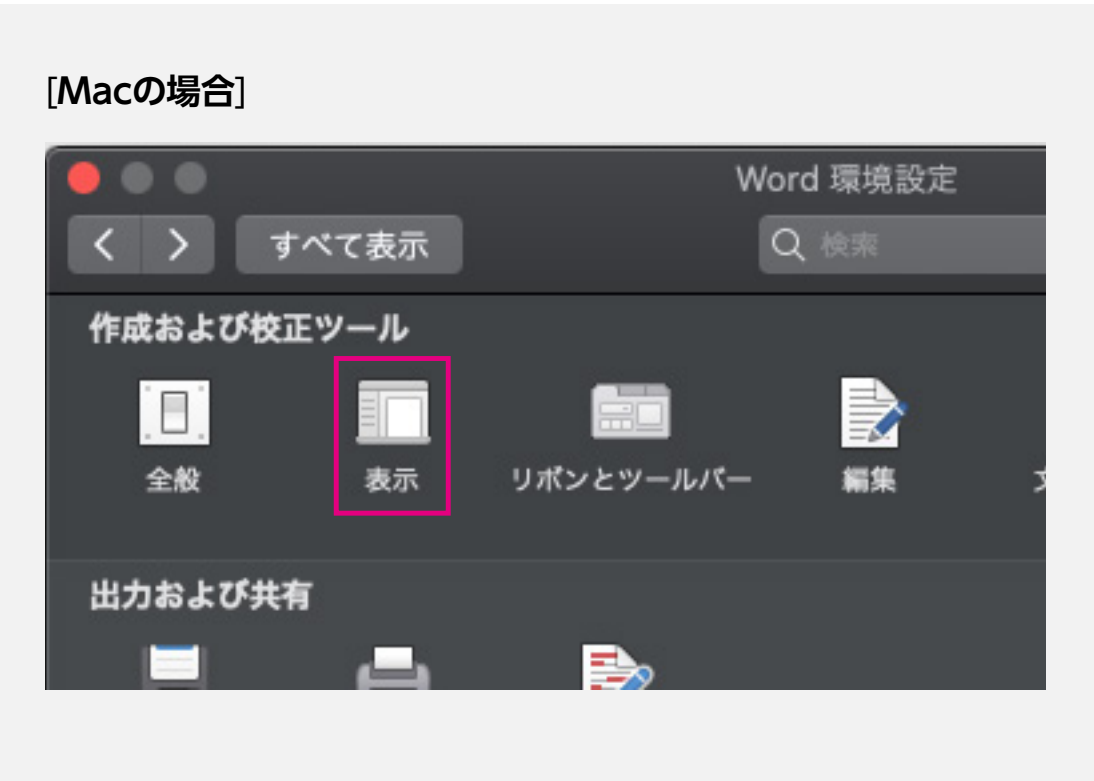


1

左上の「ファイル」から「オプション」を選択します。

[Macの場合]

[Word]メニューの[環境設定] をクリックします。

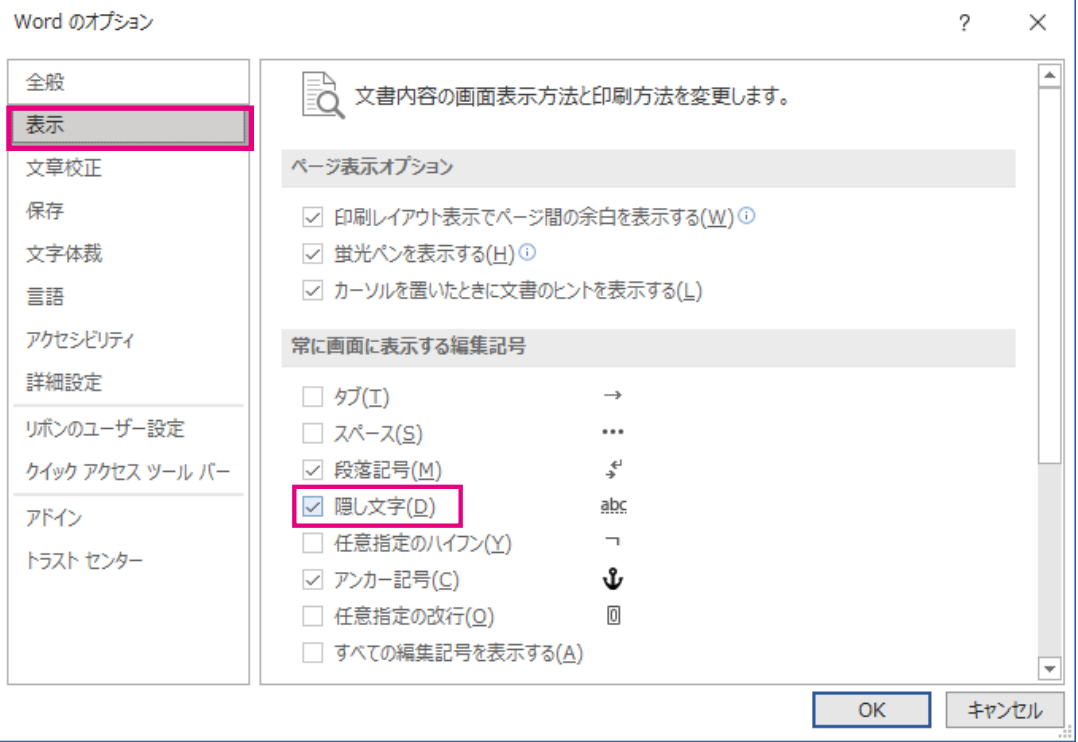


2

「Wordのオプション」>「表示」を選択し、  
「隠し文字」にチェックを入れてOKを押してください。

[Macの場合]

Word環境設定の[表示]をクリックし、  
[編集記号の表示] で隠し文字にチェックを入れます。



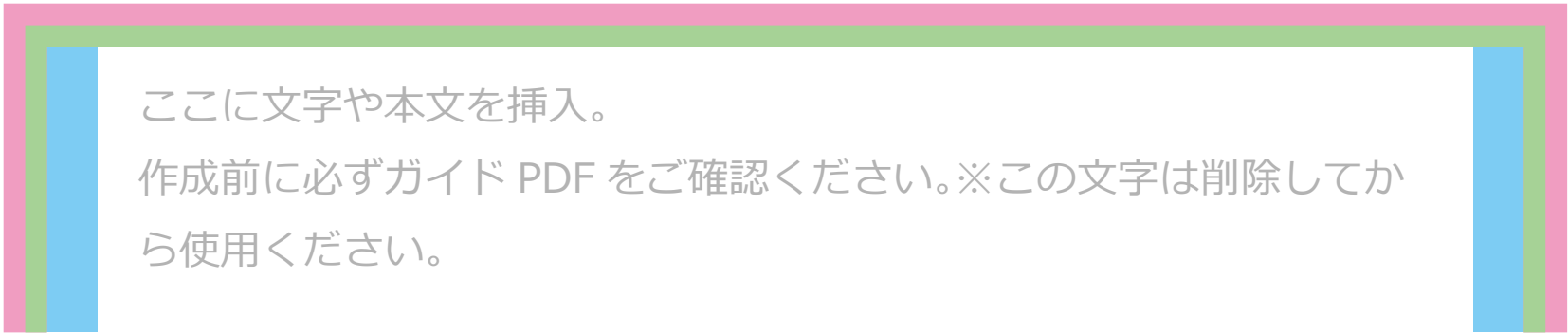
3

テンプレートが表示されます。  
印刷範囲や、次ページの注意事項に沿ってデザイン作成を行ってください。



# ガイド線の意味・注意ポイントを知りたい

## ◎ダミーテキストについて

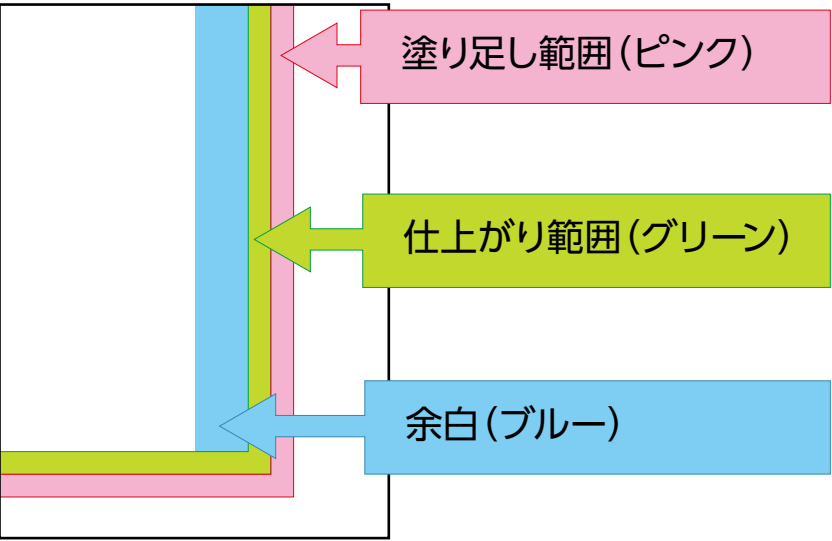


テンプレートにはあらかじめテキストが入っております。**必ず削除**してからご使用ください。

文字の書式設定(文字方向・行間・字間など)は自由に変更ください。

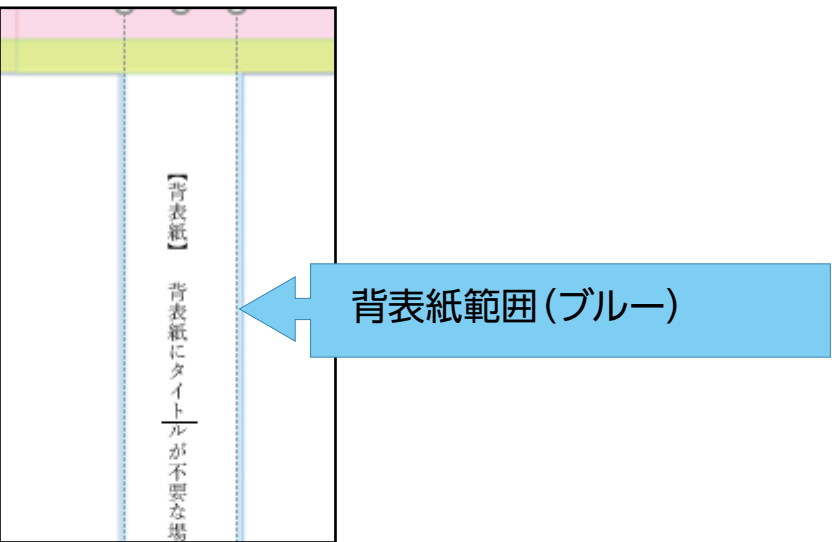
※用紙サイズは変更しないようにご注意ください。

## ◎ガイド線について



- ピンク(塗り足しを含む範囲): ページ端まで色を入れたい場合はピンクの範囲まで色を入れてください。
- グリーン(仕上がり範囲): 断裁位置になるので文字やデザインはこの範囲より内側に入れてください。
- ブルー: ノド・小口のための余白です。ここには絵柄や文字を置かないでください。

## ◎表紙テンプレートの注意点



開き方によって表 1、表 4 の位置が変わります。  
※あらかじめ入っているテキストは削除してください

- ブルー: ご注文した冊子の背表紙の幅に応じて調整してください。



**特殊効果は使用しないでください**



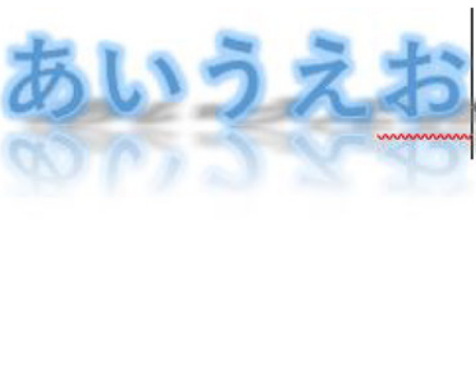
### 【透明効果】



### 【パターン効果】



### 【ワードアート】



透過性・パターン・影・ぼかし・グラデーション等の効果や、ワードアートの効果は印刷には不適切なため、ご使用になられないようお願い致します。

※画面上ではきれいに見えますが、正常に絵柄が印刷できない可能性がございます。

▼詳しくは当店のサイトをご確認ください。

[https://printmall.jp/tech/dtp/resolution\\_office](https://printmall.jp/tech/dtp/resolution_office)



背表紙の幅を調整したい

●表紙用紙

カード紙180kg

●本文用紙

上質紙 70kg

●ページ数

88P

冊子の背幅は

4.70

mmです。

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

用紙サイズ(B):

サイズを指定

幅(W): 432 mm

高さ(E): 303 mm

用紙トレイ

1 ページ目(E):

既定値 (自動選択)

自動選択

トレイ1

トレイ2

トレイ3

トレイ4

トレイ5(手差し)

2 ページ目以降(Q):

既定値 (自動選択)

自動選択

トレイ1

トレイ2

トレイ3

トレイ4

トレイ5(手差し)

プレビュー

設定対象(Y): 文書全体

印刷オプション(I)...

既定に設定(D)

OK

キャンセル

[Macの場合]

①

ページ設定

対象プリンタ: 任意のプリンタ

用紙サイズ: 既定値

方向: 縦

拡大縮小: 100%

キャンセル

OK

②

ROC 16K

Super B/A3

タブロイド

タブロイドオーバーサイズ

リーガル

レター

封筒 #10

封筒 DL

封筒 長形 3

✓ 10mm背幅テスト

カスタムサイズを管理...

③

用紙サイズ: 既定値

幅: 216 mm

高さ: 154 mm

プリントされない領域:

ユーザ定義

6.35 mm

6.35 mm

6.35 mm

14.46 mm

+

-

削除

キャンセル

OK

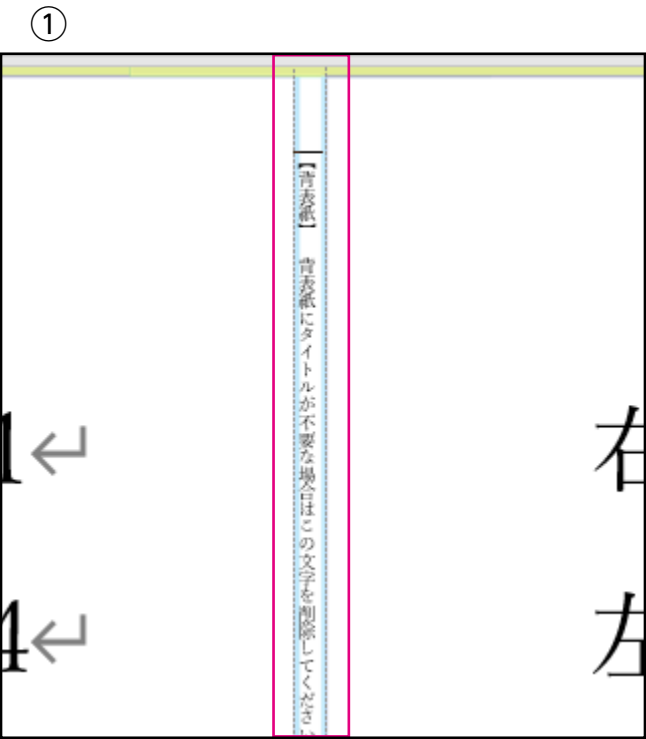
④

一部の余白が印刷可能なページ範囲の外に設定されています。余白を印刷可能な範囲内に移動してください。

形式が正

無視

キャンセル



②

bat 図形の書式 何をしますか

方向 ↓

置 ↓

成 ↓

代替テキスト

アクセシビリティ

位置 ↓

文字列の折り返し ↓

前面へ移動 ↓

背面へ移動 ↓

オブジェクトの選択と表示

配置 ↓

配置

サイズ

302.98 mm

4.69 mm

[Macの場合]

レイアウトの詳細設定

位置 文字列の折り返し サイズ

高さ

絶対 153.99 mm

相対

基準 余白

幅

絶対 4.7 mm

相対

基準 余白

回転

回転角度: 0°

倍率

高さ: 100 %

幅: 100 %

縦横比を固定する

元のサイズを基準にする

原型のサイズ

高さ: 幅:



1

「背表紙の幅計算ツール」より、ご希望の用紙と本文のページ数、サイズを入力して、**背表紙の幅**を計算します。

2

レイアウト > サイズ > その他のサイズより、用紙サイズの幅を変更します。  
幅は下の表を参考に計算してください。

サイズ	幅 (mm)	高さ (mm)
A4	426+ <b>背表紙の幅</b>	303
A5	302+ <b>背表紙の幅</b>	216
A6	216+ <b>背表紙の幅</b>	154
B5	370+ <b>背表紙の幅</b>	263
B6	262+ <b>背表紙の幅</b>	188

[Macの場合]

ファイル>ページ設定>用紙サイズ① で「カスタムサイズを管理」② を選択します。右側の「+」マークで背表紙を変更した表紙サイズを設定します③。  
・幅⇒ドキュメント幅+背表紙の幅  
・高さ⇒ドキュメントの高さ  
※プリントされない領域はそのまま変更しない

サイズを設定したら「OK」を押します。  
※「余白がページ範囲の外」と警告表示が出る場合④は「無視」を選択してください。

3

[表1-4のみ]※表2-3ではこの作業は不要です。  
背文字ボックスの幅を、広げた背表紙に合わせて調整します。

①背表紙のボックスをクリックして選択します。  
②図形の書式タブ>サイズ>幅 に[1]で算出した**背表紙の幅**を入力します。

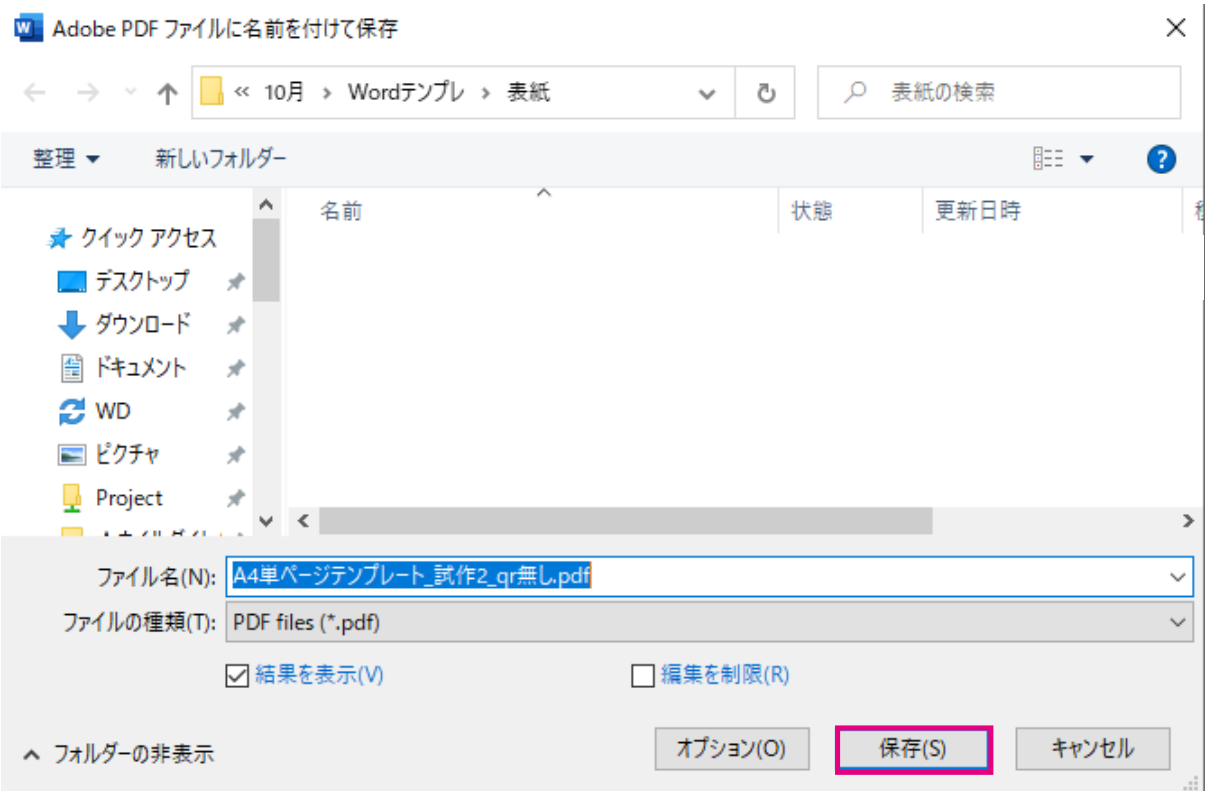
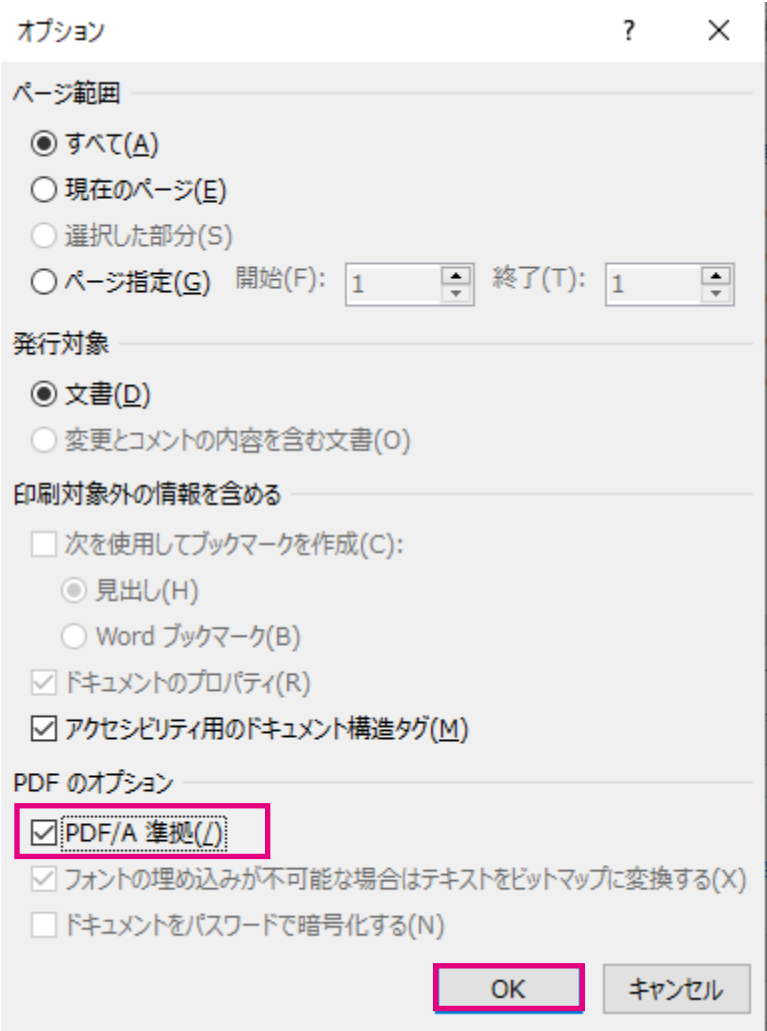
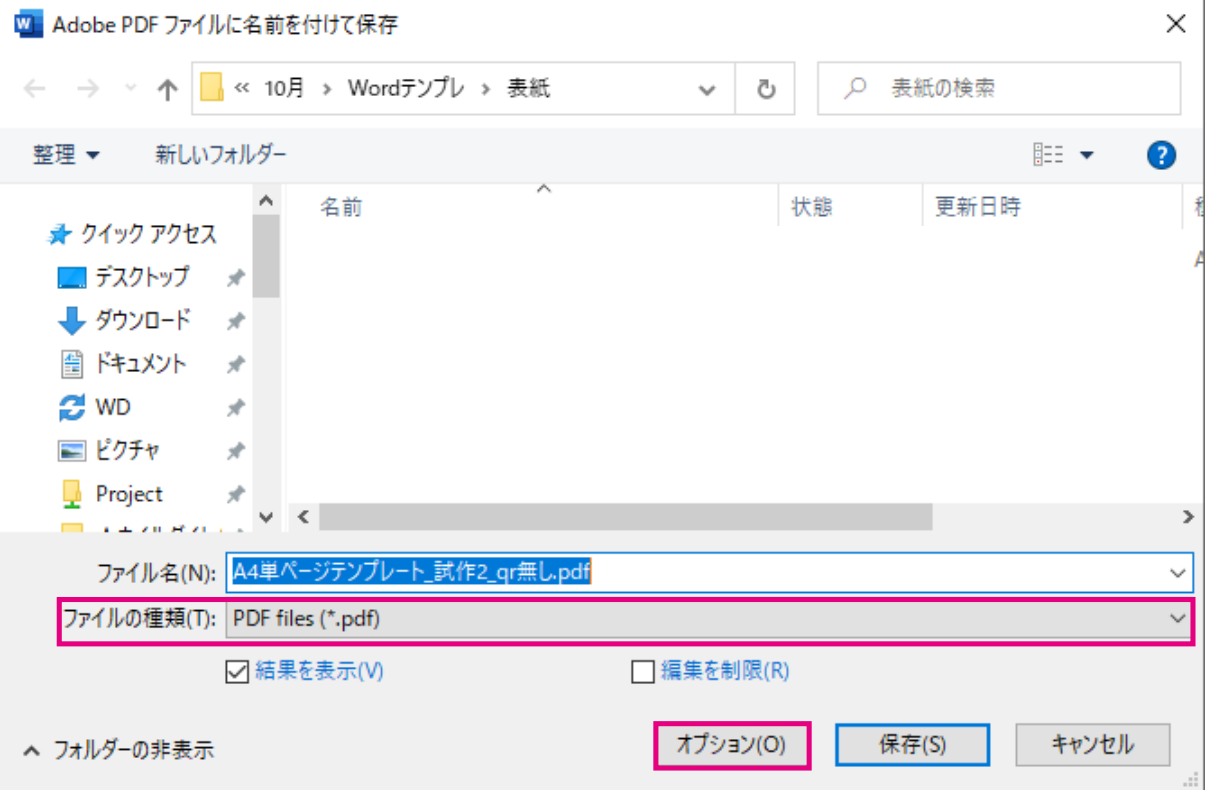
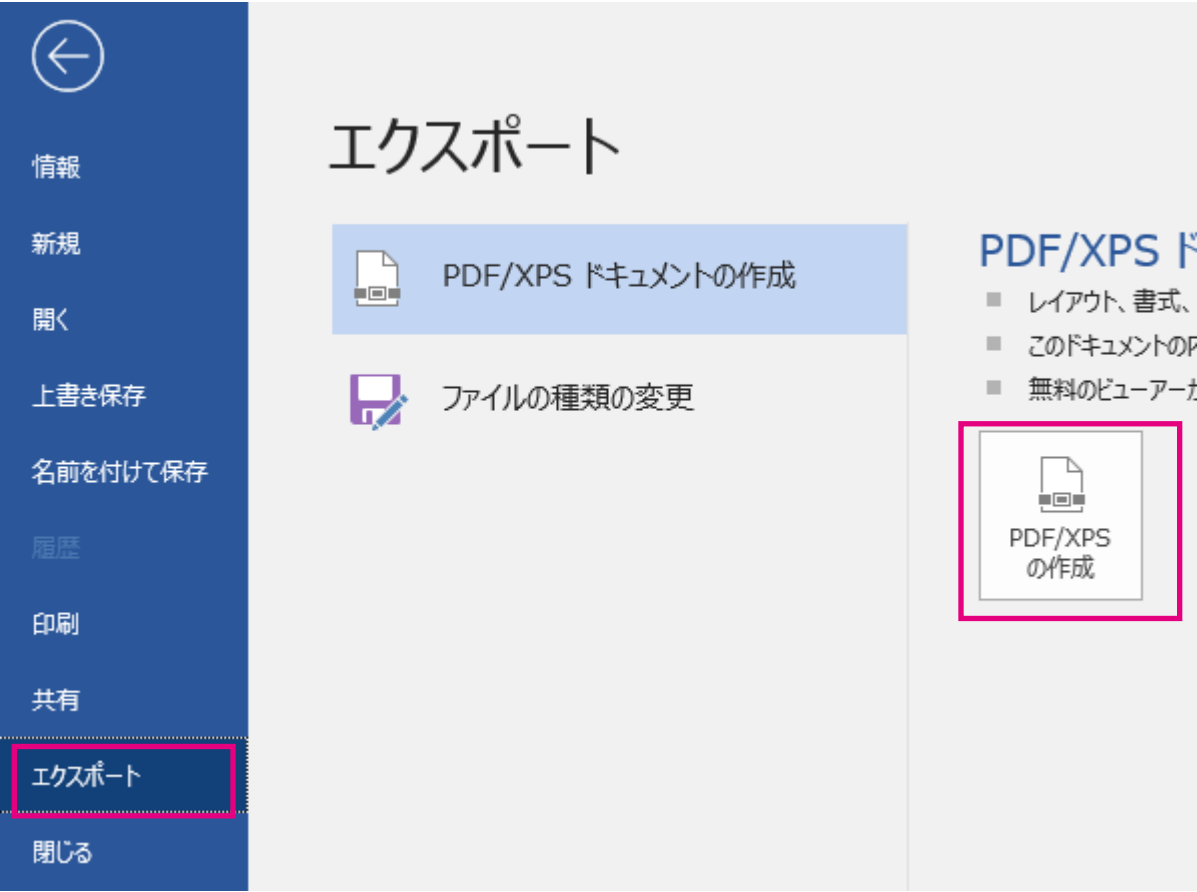
[Macの場合]

背表紙(背文字)のボックスをクリックして、右クリック その他のオプションを選択します。  
[レイアウトの詳細設定]が開くので、[サイズ]タブで幅に[1]で算出した**背表紙の幅**を入力します。

③ブルーの線とボックスの破線がぴったり合っていれば調整完了です。



プリントモールではPDFファイルでの入稿をお願いしております。  
以下の手順でWordからPDFデータに変換し、ご入稿ください。



PDF 作成後必ず、文字がずれていないか、画像が抜けていないかなどの確認をしてご入稿ください。  
表示を拡大して、画像の解像度などに問題がないかもご確認ください。